

🏠 第3回 ゆたか小学校コミュニティースクール 報告書

(参加者：照屋力男・宜保樹・長嶺吉起・譜久村さつき

大田正樹・渡辺秋子・瀬長里絵・松本靖広・上原義仁・棚原綾乃)

開催日：令和7年11月9日(日)

報告事項

1. 運動会の感想と次年度への提案

コミュニティースクール委員の皆様から、運動会に対する率直な感想と、次年度へ向けた具体的な改善提案が多数出されました。

項目	内容	次年度への提案/課題
評価点	* 子どもの活躍：子どもたちから大きな力をもらった。 * 教職員の連携：リレーで転倒した児童への迅速な救護対応など、先生方のチームワークが優れていた。 * 運営：タイムマネジメントができていた。 * 教職員の姿勢：先生方一人一人が頑張っている様子、子どもたちが中心の運営で先生方がサポートに回っていた。	
本部席と保護者席の配置	昨年度は本部席後ろに保護者の進入を防ぐ紐があったが、今年度はなく、PTA 役員へのクレームが発生し、大変残念であった。	* 本部席の移動：次年度は本部席を掲揚台側にし、正面を保護者席とする配慮も検討すべき。 * テント・入れ替え制：本部席を移動する場合はテントは設けず、入れ替え制にすることも検討。
物品・環境	* 各テントにキーパー（給水器）が置かれていたが、数が足りなかった。	* 給水対策：児童への十分な水分補給の配慮が必要。キーパーの増設を検討。
PTA・地域連携	* 周囲に自動販売機がないため、PTA で飲み物を買ってもよいのではないかな。	* 販売の検討：PTA による飲み物販売の是非を検討。
広報	地域への運動会のお知らせ（ポスティング）が1週間前では遅い。	* 広報時期の変更：運動会のお知らせは、1週間前ではなく、2週間前くらいに実施すべき。
技術面	リレーの際のバトンパスが気になった。	* 指導の徹底：発達段階に応じて、バトンパスが上手くなるような指導が必要。

2. 豊見城市コミュニティースクール研修会の報告（教頭より）

- ・豊見城市コミュニティースクール研修会で共有された情報について、資料に基づき報告。

- ・ゆたか小斜面の木の伐採・草刈りについて：

施設の維持管理に関し、施設課だけでなく、地域、PTA、職員で協力して実施できることがないかを探っていく必要がある。（ハブ・蜂、ギンネムの種問題）

3. 校長からのメッセージと対応

- ・お礼の言葉：コミュニティースクール委員の皆様へのお礼。

- ・リレーのバトンパスに関する対応：

バトンパスの指導に関する内容は、運動会計画書に載せる必要があった。

次年度、先生方への周知を徹底していく。

今回のコミュニティースクールのお知らせ

- ・令和8年1月25日（日）発表型授業参観日

（コミュニティースクールの日程変更の可能性あり）

